

2016 年を振り返って

今年、当院にとって次のステージへ向かう基盤を整える年でした。

3月に4A療養病棟（50床）をリニューアルし、回復期リハビリテーション病棟に転換したのを皮切りに、4月には、第三者機関（公益財団法人日本医療機能評価機構）による病院内容の評価を受けることを決め、プロジェクトチームが明年3月の受審を目指し目下最後の確認を行っています。

一方、診療機能の強化、充実にも注力し、7月にリハビリテーション科専門医・指導医、整形外科専門医の加藤洋医師をリハビリテーション科部長として、また、8月には消化器外科専門医・指導医の矢田善弘医師を総合診療科部長としてそれぞれ招聘しました。

また、11月には公益社団法人日本リハビリテーション医学会より、リハビリテーション医学会研修施設としての認定を受け、これにより当院は、認定臨床医および専門医を目指される医師の研修の場としての役割を担うことになりました。

このように、当院がたゆまぬ前進を続けてこれましたのもひとえに関係機関ならびに地域の皆様の温かいご支援の賜であり、厚くお礼申し上げます。

当院は、この歩みを止めることなく、診療、看護、療養支援、リハビリテーションのより一層の充実を

目指してまいります。

この1年に賜りましたご支援に感謝申し上げますとともに、新年が皆様にとって幸多き年でありますようお祈りし、年末のご挨拶とさせていただきます。



第11回 いきいき健康教室 報告

～いつまでも生き生き、若々しく～



平成28年12月14日に11回目を迎えた「いきいき健康教室」を当院地域研修センターにて開催いたしました。

この度は脳神経外科専門医・頭痛学会専門医の塩貝敏之先生をお招きし「脳卒中はくめつを目指して」と題してご講演いただきました。

当日は地域から50名に及ぶ皆様にご参加くださり、多くの質問を賜ることで、皆様の健康に関する関心の高さを感じました。

講演の後は栄養科スタッフによる手づくりの「クリスマスケーキ」が登場。「ささやかに」ですが、クリスマスの和気あいあいとしたひとときをスタッフとともに過ごさせていただきました。

皆様のおかげで大盛況の内に終わることができました。ありがとうございました。

